鳥取県中部地域公共交通協議会 平成22年3月1日設置



概 要

鳥取県中部地域は倉吉市・三朝町・湯梨浜町・琴浦町・北栄町で構成されており、倉吉市は都市機能が集中した本地域の中心となっています。各町 への路線は倉吉市を中心として放射状に運行されていますが、バス利用者は減少の一途をたどり、圏域内のバス運行補助金は145.319千円(平成21 年度)となっており、各市町の財政を圧迫しているところです。本調査において個別路線の状況や地域住民のニーズの調査を行い、圏域住民にとって 真に必要な路線設定等、今後の公共交通のあり方・方針を明確にして、よりよい公共交通ネットワークの形成を図るものです。

〇地域公共交通の現況

- ·鉄道:JR山陰本線(駅数8駅)
- ・4条バス路線:日本交通(15系統)、日ノ丸自動車(38系統)
- ・コミュニティバス:(運行地域:琴浦町、4系統)
- •乗合タクシー:(運行地域:北栄町、1系統)
- •過疎地有償運送:(運行地域:倉吉市高城地域、2系統)

○地域公共交通の課題

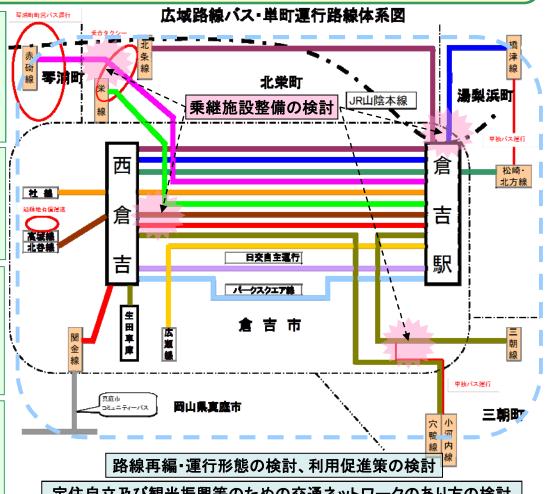
- ・路線バス補助金の負担抑制(効率的な運行方法の確立)
- ・利用者の減少による既存路線の見直しと生活路線の確保
- ・利用者の多様なニーズへの対応
- 生活路線バスの維持の観点からの公共交通の利用促進

○調査の主な内容

- •現況交通実態調査
- ・圏域住民ニーズ把握調査(アンケート調査、乗車調査)
- 問題点の抽出及び課題整理
- ・公共交通の基本方針の策定
- 公共交诵総合連携計画の策定

〇地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・広域、単独路線バス及び鉄道等の公共交通ネットワークの形成に 係る路線再編・運行形態の検討
- 乗継施設整備、利用促進策の検討
- ・定住自立及び観光振興等のための交通ネットワークのあり方の検討



定住自立及び観光振興等のための交通ネットワークのあり方の検討